



2020年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月14日

上場会社名 日本郵政株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6178 URL <https://www.japanpost.jp/>
 代表者（役職名）取締役兼代表執行役社長（氏名）長門 正貢
 問合せ先責任者（役職名）執行役 I R室長（氏名）鶴田 信夫 (TEL) (03) 3477-0206
 四半期報告書提出予定日 2019年11月27日 配当支払開始予定日 2019年12月6日
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	5,969,326	△4.8	402,623	△3.2	236,599	5.8
2019年3月期中間期	6,273,162	△1.7	415,896	△1.1	223,713	24.2

(注) 包括利益 2020年3月期中間期 663,202百万円(-%) 2019年3月期中間期 △80,913百万円(-%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期中間期	58.52	—
2019年3月期中間期	55.33	—

(注) 「潜在株式調整後1株当たり中間純利益」については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期中間期	289,744,560	15,624,830	4.7
2019年3月期	286,170,709	14,788,654	4.6

(参考) 自己資本 2020年3月期中間期 13,538,308百万円 2019年3月期 13,293,508百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
2020年3月期	—	25.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	11,880,000	△7.0	710,000	△14.5	420,000	△12.4	103.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】P. 9「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期中間期	4,500,000,000株	2019年3月期	4,500,000,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期中間期	456,769,701株	2019年3月期	456,796,001株
③ 期中平均株式数(中間期)	2020年3月期中間期	4,043,225,669株	2019年3月期中間期	4,043,188,936株

(注) 期末自己株式数には、株式給付信託が保有する当社株式が、2020年3月期中間期630,500株、2019年3月期656,800株含まれております。また、期中平均株式数の計算において控除する自己株式数には、株式給付信託が保有する当社株式が、2020年3月期中間期635,130株、2019年3月期中間期671,863株含まれております。

(個別業績の概要)

1. 2020年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(2019年4月1日~2019年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期中間期	154,146	0.2	127,573	0.9	129,887	1.9	270,814	108.3
2019年3月期中間期	153,827	△2.1	126,482	3.3	127,410	3.8	130,031	20.1
	1株当たり 中間純利益							
							円 銭	
2020年3月期中間期							66.98	
2019年3月期中間期							32.16	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期中間期	8,327,559	8,104,239	97.3
2019年3月期	8,079,602	7,940,442	98.3

(参考) 自己資本 2020年3月期中間期 8,104,239百万円 2019年3月期 7,940,442百万円

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束するものではありません。実際の業績等は、金利の変動、株価の変動、為替相場の変動、保有資産の価値変動、経済・金融環境の変動、競争条件の変化、大規模災害等の発生、法規制の変更等様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(会計方針の変更)	9
(表示方法の変更)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	10
3. 中間財務諸表	11
(1) 中間貸借対照表	11
(2) 中間損益計算書	13
(3) 中間株主資本等変動計算書	14
 (補足説明資料)	
2020年3月期 第2四半期決算説明資料	

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間の経常収益は、郵便・物流事業セグメントが992,159百万円（前年同期比22,892百万円増）、金融窓口事業セグメントが666,015百万円（前年同期比11,263百万円減）、国際物流事業セグメントが318,422百万円（前年同期比28,383百万円減）、銀行業セグメントが909,985百万円（前年同期比55,401百万円減）、生命保険業セグメントが3,661,332百万円（前年同期比237,026百万円減）となったことなどにより、連結経常収益は5,969,326百万円（前年同期比303,836百万円減）となりました。また、経常利益は、郵便・物流事業セグメントが29,289百万円の経常利益（前年同期は2,969百万円の経常損失）、金融窓口事業セグメントが36,227百万円の経常利益（前年同期比7,852百万円増）、国際物流事業セグメントが11,322百万円の経常損失（前年同期は1,503百万円の経常利益）、銀行業セグメントが201,137百万円の経常利益（前年同期比22,208百万円減）、生命保険業セグメントが141,504百万円の経常利益（前年同期比20,095百万円減）となったことなどにより、連結経常利益は402,623百万円（前年同期比13,272百万円減）となりました。

以上の結果、連結経常利益に、特別損益や契約者配当準備金繰入額等を加減した親会社株主に帰属する中間純利益は、236,599百万円（前年同期比12,885百万円増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

資産の部合計は、前連結会計年度末比3,573,851百万円増の289,744,560百万円となりました。

主な要因は、現金預け金4,922,187百万円の増、買現先勘定1,601,420百万円の増の一方、有価証券2,710,130百万円の減、貸出金1,144,865百万円の減によるものです。

② 負債の部

負債の部合計は、前連結会計年度末比2,737,676百万円増の274,119,730百万円となりました。

主な要因は、貯金685,329百万円の増、売現先勘定2,263,606百万円の増の一方、責任準備金1,209,364百万円の減によるものです。

③ 純資産の部

純資産の部合計は、前連結会計年度末比836,175百万円増の15,624,830百万円となりました。

主な要因は、非支配株主持分591,375百万円の増、その他有価証券評価差額金216,193百万円の増の一方、資本剰余金50,674百万円の減によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年3月期の連結業績予想につきましては、2019年5月15日に公表した通期の業績予想から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当中間連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
現金預け金	52,244,467	57,166,654
コールローン	550,000	310,000
買現先勘定	8,368,139	9,969,560
債券貸借取引支払保証金	2,792,202	3,090,219
買入金銭債権	650,638	725,250
商品有価証券	2	83
金銭の信託	6,778,335	7,377,028
有価証券	195,647,107	192,936,977
貸出金	12,083,499	10,938,634
外国為替	80,396	88,110
その他資産	2,419,069	2,522,298
有形固定資産	3,155,062	3,259,029
無形固定資産	321,964	313,655
退職給付に係る資産	50,214	50,062
繰延税金資産	1,035,930	1,003,609
貸倒引当金	△6,323	△6,613
資産の部合計	286,170,709	289,744,560

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当中間連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
貯金	179,625,834	180,311,164
売現先勘定	11,569,371	13,832,978
保険契約準備金	67,093,751	65,767,202
支払備金	519,568	444,169
責任準備金	65,060,549	63,851,184
契約者配当準備金	1,513,634	1,471,848
債券貸借取引受入担保金	5,896,268	6,854,140
コマーシャル・ペーパー	28,029	25,579
借入金	281,021	361,584
外国為替	628	841
社債	100,000	100,000
その他負債	2,474,349	2,465,417
賞与引当金	122,665	125,607
退職給付に係る負債	2,236,273	2,244,552
従業員株式給付引当金	839	350
役員株式給付引当金	1,033	1,050
睡眠貯金払戻損失引当金	88,332	83,552
特別法上の準備金	897,492	871,855
価格変動準備金	897,492	871,855
繰延税金負債	966,160	1,073,854
負債の部合計	271,382,054	274,119,730
純資産の部		
資本金	3,500,000	3,500,000
資本剰余金	4,135,429	4,084,755
利益剰余金	3,799,974	3,911,050
自己株式	△831,887	△831,850
株主資本合計	10,603,516	10,663,955
その他有価証券評価差額金	2,580,765	2,796,958
繰延ヘッジ損益	△55,415	△61,608
為替換算調整勘定	△89,350	△91,490
退職給付に係る調整累計額	253,992	230,493
その他の包括利益累計額合計	2,689,992	2,874,353
非支配株主持分	1,495,145	2,086,521
純資産の部合計	14,788,654	15,624,830
負債及び純資産の部合計	286,170,709	289,744,560

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
経常収益	6,273,162	5,969,326
郵便事業収益	1,289,621	1,286,105
銀行事業収益	964,460	909,174
生命保険事業収益	3,898,329	3,661,313
その他経常収益	120,751	112,732
経常費用	5,857,266	5,566,702
業務費	4,408,630	4,125,880
人件費	1,299,249	1,278,396
減価償却費	133,735	145,885
その他経常費用	15,651	16,539
経常利益	415,896	402,623
特別利益	1,459	34,834
固定資産処分益	942	2,454
特別法上の準備金戻入額	—	25,637
価格変動準備金戻入額	—	25,637
移転補償金	94	339
事業譲渡益	—	6,249
その他の特別利益	421	153
特別損失	10,343	6,079
固定資産処分損	1,895	1,854
減損損失	3,057	1,009
特別法上の準備金繰入額	1,933	—
価格変動準備金繰入額	1,933	—
老朽化対策工事に係る損失	2,516	2,128
その他の特別損失	939	1,086
契約者配当準備金繰入額	63,451	54,558
税金等調整前中間純利益	343,561	376,820
法人税、住民税及び事業税	138,698	131,048
法人税等調整額	△44,139	△34,254
法人税等合計	94,559	96,793
中間純利益	249,002	280,026
非支配株主に帰属する中間純利益	25,288	43,427
親会社株主に帰属する中間純利益	223,713	236,599

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
中間純利益	249,002	280,026
その他の包括利益	△329,915	383,175
その他有価証券評価差額金	△193,124	416,890
繰延ヘッジ損益	△109,304	△6,980
為替換算調整勘定	△2,787	△3,887
退職給付に係る調整額	△24,700	△22,841
持分法適用会社に対する持分相当額	2	△5
中間包括利益	△80,913	663,202
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△72,790	533,780
非支配株主に係る中間包括利益	△8,123	129,421

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,500,000	4,135,462	3,551,054	△831,945	10,354,570
会計方針の変更による累積的影響額					—
会計方針の変更を反映した当期首残高	3,500,000	4,135,462	3,551,054	△831,945	10,354,570
当中間期変動額					
剰余金の配当			△129,403		△129,403
親会社株主に帰属する中間純利益			223,713		223,713
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		212			212
自己株式の処分				58	58
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	212	94,310	58	94,580
当中間期末残高	3,500,000	4,135,674	3,645,364	△831,887	10,449,151

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2,688,219	2,784	△85,870	294,238	2,899,371	1,489,292	14,743,234
会計方針の変更による累積的影響額							—
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,688,219	2,784	△85,870	294,238	2,899,371	1,489,292	14,743,234
当中間期変動額							
剰余金の配当							△129,403
親会社株主に帰属する中間純利益							223,713
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							212
自己株式の処分							58
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△171,855	△97,269	△2,797	△24,594	△296,517	△23,378	△319,896
当中間期変動額合計	△171,855	△97,269	△2,797	△24,594	△296,517	△23,378	△225,316
当中間期末残高	2,516,364	△94,485	△88,667	269,643	2,602,853	1,465,913	14,517,918

当中間連結会計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	3,500,000	4,135,429	3,799,974	△831,887	10,603,516
会計方針の変更による累積的影響額			△24,426		△24,426
会計方針の変更を反映した当期首残高	3,500,000	4,135,429	3,775,547	△831,887	10,579,089
当中間期変動額					
剰余金の配当			△101,096		△101,096
親会社株主に帰属する中間純利益			236,599		236,599
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△50,674			△50,674
自己株式の処分				36	36
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	△50,674	135,502	36	84,865
当中間期末残高	3,500,000	4,084,755	3,911,050	△831,850	10,663,955

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	2,580,765	△55,415	△89,350	253,992	2,689,992	1,495,145	14,788,654
会計方針の変更による累積的影響額							△24,426
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,580,765	△55,415	△89,350	253,992	2,689,992	1,495,145	14,764,227
当中間期変動額							
剰余金の配当							△101,096
親会社株主に帰属する中間純利益							236,599
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							△50,674
自己株式の処分							36
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	216,193	△6,192	△2,140	△23,499	184,360	591,375	775,736
当中間期変動額合計	216,193	△6,192	△2,140	△23,499	184,360	591,375	860,602
当中間期末残高	2,796,958	△61,608	△91,490	230,493	2,874,353	2,086,521	15,624,830

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

Toll Holdings Limited及び傘下の関係会社

当中間連結会計期間より、「リース」(IFRS第16号 2016年1月13日、以下「IFRS第16号」という。)を適用しております。これにより、リースの借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上しております。IFRS第16号の適用については、経過的な取扱いに従っており、会計方針の変更による累積的影響額を当中間連結会計期間の期首の利益剰余金に計上しております。

この結果、当中間連結会計期間の期首の有形固定資産が176,939百万円増加、その他資産が113百万円減少、その他負債が201,252百万円増加、利益剰余金が24,426百万円減少しております。なお、当中間連結会計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(表示方法の変更)

(中間連結貸借対照表)

前連結会計年度において、「その他負債」に含めておりました「借入金」は、重要性が増したため、当中間連結会計期間より独立掲記することとしております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「その他負債」に表示していた2,755,370百万円は、「借入金」281,021百万円、「その他負債」2,474,349百万円として組み替えております。

(追加情報)

(保険契約に係るご契約調査及び改善に向けた取組)

当社グループでは、お客さま本位の業務運営の徹底を最重要経営課題のひとつとして取り組んでおります。しかしながら、当社の連結子会社である株式会社かんぽ生命保険(以下「かんぽ生命保険」という。)において、お客さまが保障を見直される際の取り扱い等に関する社内調査を実施した結果、お客さまのご意向に沿わず不利益が発生した可能性のある事例が判明したため、かんぽ生命保険のご契約の調査を行っております。調査にあたっては、お客さまへのご意向等の確認手法や、分析方法について、独立した中立・公正な第三者により構成された特別調査委員会に適宜ご説明し、ご意見をいただきながら、適切に進めております。

当中間連結会計期間においては、お客さまのご意向に沿わず不利益が発生した可能性が特定可能な類型(契約乗換に際し、乗換前のご契約は解約されたが乗換後のご契約が引受謝絶となった場合など)のお客さまに対して、かんぽ生命保険から個別にご連絡し、お客さまのご契約時の状況やご意向を確認することができ、そのうち一部の方からは復元等の詳細説明のご希望をいただいております。また、その他のすべてのご契約に対して返信用はがきを同封した書面をお送りし、お客さまにご意向及びお気づきの点について、あらためて確認をお願いしており、この確認結果を踏まえ調査を実施してまいります。

また、当社の連結子会社である日本郵便株式会社においては、ご加入いただいている保険のご契約について郵便局へお問い合わせいただいた場合に、郵便局の社員がご訪問やお電話により、ご説明をしております。

これらの取り組みによる業績に与える影響については、お客さまのご意向に沿わず不利益が発生した可能性が特定可能な事案のうち、当中間連結会計期間末までの調査の進捗に基づき、ご契約の復元等により今後かんぽ生命保険からお客さまに支払いが必要と合理的に見積もることができる保険料返戻金又は保険金等支払金等相当額1,084百万円をその他負債に引当計上しております。

一方、お客さまのご意向に沿わず不利益が発生した可能性が特定可能な事案のうち上記以外については、お客さまにご契約の復元等に必要となるご精算額などの算定や詳細説明を進めているところであり、お客さまのご契約の復元等のご意向を個別に確認する必要があること、また、その他のすべてのご契約に対する調査については、お客さまからお受けしたご回答・ご相談等の内容をもとに、個別に調査等を行うことになることから、これらについては、当中間連結会計期間末時点で将来発生する費用を合理的に見積もることは困難であり、当中間連結会計期間に係る中間連結財務諸表にはこの影響を反映しておりません。なお、取り組みの進捗状況等により、当社グループの将来の業績に影響を与える可能性があります。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他	合計
	郵便・ 物流事業	金融窓口 事業	国際物流 事業	銀行業	生命保険業	計		
経常収益								
外部顧客に対する 経常収益	968,947	85,771	318,341	909,174	3,661,313	5,943,547	24,890	5,968,438
セグメント間の 内部経常収益	23,212	580,244	81	810	19	604,368	166,879	771,247
計	992,159	666,015	318,422	909,985	3,661,332	6,547,915	191,770	6,739,685
セグメント利益 又は損失(△)	29,289	36,227	△11,322	201,137	141,504	396,836	129,240	526,076

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分には、報告セグメントに含まれていない宿泊事業、病院事業等が含まれております。また、「その他」の区分のセグメント利益には当社が計上した関係会社受取配当金(121,873百万円)が含まれております。

2. 報告セグメント合計額と中間連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(1) 報告セグメントの経常収益の合計額と中間連結損益計算書の経常収益計上額

(単位：百万円)

経常収益	当中間連結会計期間
報告セグメント計	6,547,915
「その他」の区分の経常収益	191,770
セグメント間取引消去	△771,247
調整額	887
中間連結損益計算書の経常収益	5,969,326

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 「調整額」は、国際物流事業セグメントの経常収益の算出方法と中間連結損益計算書の経常収益の算出方法の差異等によるものであります。

(2) 報告セグメントの利益又は損失の合計額と中間連結損益計算書の経常利益計上額

(単位：百万円)

利益	当中間連結会計期間
報告セグメント計	396,836
「その他」の区分の利益	129,240
セグメント間取引消去	△121,909
調整額	△1,543
中間連結損益計算書の経常利益	402,623

(注) 「調整額」は、国際物流事業セグメントのセグメント損失の算出方法と中間連結損益計算書の経常利益の算出方法の差異等によるものであります。

3. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	116,252	547,357
たな卸資産	356	305
前払費用	360	360
短期貸付金	15,054	16,960
未収入金	41,872	15,998
未収還付法人税等	30,147	39,868
その他	6,521	7,457
貸倒引当金	△4	△3
流動資産合計	210,560	628,303
固定資産		
有形固定資産		
建物	33,203	32,333
工具、器具及び備品	4,132	7,320
土地	92,151	90,308
その他	8,698	11,032
有形固定資産合計	138,186	140,995
無形固定資産		
無形固定資産	14,606	25,182
投資その他の資産		
投資有価証券	16,873	14,782
関係会社株式	7,700,137	7,313,387
金銭の信託	—	205,092
長期貸付金	3,020	3,020
破産更生債権等	62	57
長期前払費用	1,160	1,740
その他	210	207
貸倒引当金	△62	△57
投資損失引当金	△5,152	△5,152
投資その他の資産合計	7,716,249	7,533,077
固定資産合計	7,869,041	7,699,256
資産合計	8,079,602	8,327,559

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当中間会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	—	120,000
未払金	33,672	9,843
未払費用	1,180	964
未払法人税等	521	98
未払消費税等	—	326
賞与引当金	1,701	1,778
ポイント引当金	450	437
その他	3,367	2,357
流動負債合計	40,894	135,805
固定負債		
退職給付引当金	67,156	56,669
役員株式給付引当金	281	289
公務災害補償引当金	18,197	17,797
その他	12,629	12,756
固定負債合計	98,265	87,513
負債合計	139,159	223,319
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,500,000	3,500,000
資本剰余金		
資本準備金	875,000	875,000
その他資本剰余金	3,628,856	3,628,856
資本剰余金合計	4,503,856	4,503,856
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	768,504	938,222
利益剰余金合計	768,504	938,222
自己株式	△831,887	△831,850
株主資本合計	7,940,472	8,110,227
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△29	△6,240
繰延ヘッジ損益	—	252
評価・換算差額等合計	△29	△5,987
純資産合計	7,940,442	8,104,239
負債純資産合計	8,079,602	8,327,559

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当中間会計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業収益		
ブランド価値使用料	6,802	6,838
関係会社受取配当金	119,737	121,873
受託業務収益	5,509	7,486
貯金旧勘定交付金	809	255
医業収益	8,421	7,010
宿泊事業収益	12,546	10,681
営業収益合計	153,827	154,146
営業費用		
受託業務費用	6,370	8,007
医業費用	11,068	8,834
宿泊事業費用	13,995	13,047
管理費	△4,089	△3,316
営業費用合計	27,344	26,572
営業利益	126,482	127,573
営業外収益		
受取配当金	—	1,064
受取賃貸料	1,437	1,311
その他	343	619
営業外収益合計	1,781	2,996
営業外費用		
賃貸費用	681	543
その他	172	138
営業外費用合計	854	682
経常利益	127,410	129,887
特別利益		
固定資産売却益	6,766	130
事業譲渡益	—	6,249
関係会社株式売却益	—	129,365
その他	421	60
特別利益合計	7,188	135,805
特別損失		
固定資産除却損	640	1,112
減損損失	2,172	870
老朽化対策工事負担金	2,790	2,478
その他	53	232
特別損失合計	5,656	4,693
税引前中間純利益	128,942	261,000
法人税、住民税及び事業税	△1,088	△9,814
法人税等合計	△1,088	△9,814
中間純利益	130,031	270,814

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本 剰余金 合計	その他 利益剰余金 繰越利益 剰余金	利益 剰余金 合計
当期首残高	3,500,000	875,000	3,628,856	4,503,856	778,212	778,212
当中間期変動額						
剰余金の配当					△129,403	△129,403
中間純利益					130,031	130,031
自己株式の処分						
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)						
当中間期変動額合計	—	—	—	—	627	627
当中間期末残高	3,500,000	875,000	3,628,856	4,503,856	778,839	778,839

	株主資本		評価・換算差額等			純資産 合計
	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△831,945	7,950,122	—	—	—	7,950,122
当中間期変動額						
剰余金の配当		△129,403				△129,403
中間純利益		130,031				130,031
自己株式の処分	58	58				58
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)			—	—	—	—
当中間期変動額合計	58	685	—	—	—	685
当中間期末残高	△831,887	7,950,807	—	—	—	7,950,807

当中間会計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

（単位：百万円）

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計
当期首残高	3,500,000	875,000	3,628,856	4,503,856	768,504	768,504
当中間期変動額						
剰余金の配当					△101,096	△101,096
中間純利益					270,814	270,814
自己株式の処分						
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）						
当中間期変動額合計	—	—	—	—	169,718	169,718
当中間期末残高	3,500,000	875,000	3,628,856	4,503,856	938,222	938,222

	株主資本		評価・換算差額等			純資産 合計
	自己株式	株主資本 合計	その他有価証券 評価差額金	繰延 ヘッジ損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△831,887	7,940,472	△29	—	△29	7,940,442
当中間期変動額						
剰余金の配当		△101,096				△101,096
中間純利益		270,814				270,814
自己株式の処分	36	36				36
株主資本以外の項目の 当中間期変動額（純額）			△6,210	252	△5,958	△5,958
当中間期変動額合計	36	169,755	△6,210	252	△5,958	163,797
当中間期末残高	△831,850	8,110,227	△6,240	252	△5,987	8,104,239